スクールミッション

・地域の高校として、地域と連携・協働した教育活動を通して主体的に社会に貢献する人材の育成

・地域課題解決型の学びを通して、グローカルな視点で地域振興を担う革新的職業人の育成

・校訓「和」の元、豊かな人間性や社会性を育み、他者と協働して課題解決を図ろうとする生徒の育成

そば打ち交流

幌加内町の産業として町を支えている「そば」。地域の名士たちが幌加内高校で指導を行ってくれることもあれば、高校生が地元の小学生にそば打ちの指導を行うことにより、文化と食の継承と、人と人の交流絶やすことなく繋げています。これらのことを続けることで、地元の子供たちが地元の高校に興味を持つきっかけを創出しています。

幌高商店会

年に2回ほど行われる「幌校商店会」では授業など作っている加工品や、農場で採れた野菜などの販売を行っています。また、今年度より自治体と連携して自治体行っている「産業祭」と共同開催を行っております。
自治体と高校が連携し、町民に楽しんでもらえる機会を増やしより町民との交流も楽しんでいます。

地域みらい留学365

内閣府が行っている「地域みらい留学３６５」では２年生の１年間だけ地方の高校に国内留学できる制度です。今年度は３期目に入り、2名の国内留学生を受け入れています。これらの制度を活用することにより、関係人口の創出と外側からの視点で幌加内町の抱える課題解決に興味を持ってもらうことを目的としています。

地域や生徒の変容

幌加内町にある朱鞠内湖付近では希少性の高い「イトウ」の保護活動に取り組み、地域みらい留学３６５の受け入れをきっかけに、幌加内高校の生徒も授業の一環として活動参加するようになりました。また、地域みらい留学生を受け入れたことにより相乗効果で学習面での向上なども見受けられています。地域の人々にとっても彼をきっかけに高校の取り組みに興味を示したり、地域の方々から積極的にアイディアを高校側に持ち寄るような変化が出てきました。